



福祉

ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 坪松康隆
 編集 広報事業部
 〒285-0843
 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781
 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時

新年あけましておめでとうございます

皆様の日頃のご支援ご協力に厚くお礼を申し上げます。

お陰様で事業計画に添った諸活動を、概ね順調に展開することが出来ました。

今年の目標は「見守り制度」や「移動サービス」の普及促進、及び「日常生活支援」など高齢者にやさしい街づくりに、将来の福祉の担い手として小学生の福祉教育支援に、そして世代を越えた交流の場づくりには一〇〇円喫茶・歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」など、多くの皆さんが気軽に集える場を充実していきたいと思っております。

また、福祉ニーズを集めて策定された、第三次福祉活動計画の実践を推進していきませんが、真の地域福祉の向上は形だけでなく、皆さんの参加による信頼関係と心の触れ合いが大切です。そのために、住民の皆様や街を構成する全ての諸団体が参加する、福祉のまちづくりに努力して参りたいと思っております。

今年もご支援いただきますよう心からお願い申し上げます。

会長 坪松康隆

本年も
 ユーカリが丘地区社協を
 宜しくお願ひします
 平成二〇年元旦

ユーカリが丘地区社会福祉協議会

謹賀新年



歌声喫茶『カフェ・ユーカリ』オープン



去る十一月十七日(土)うす曇りで肌寒いこの日、出足を心配しましたが、一〇〇名の参加者、私たちスタッフを入れると二三〇名の人・人・人で会場内は熱気と活気で溢れんばかりでした。この日を迎えるまでに多方面にわたり、多くの方々の暖かいお力添えを頂きましたことを感謝申し上げます。

支援事業部が予てより行なっております二ヶ所での「いきいきサロン」、七ヶ所での「一〇〇円喫茶」は、各地域の特色ある運営がされ、定着してきたように思われます。

ただ、中高年の集える場がないので、この度『カフェ・ユーカリ』を立ち上げました。私たち地区社協活動の指針となる、『第三次福祉活動計画』の中にも、その要望は入っております。少子高齢化・核家族化は紛れもない事実の昨今、地域コミュニティの大切さが叫ば

(2面に続きます)





このクッキーは知的障がい者更生通所施設、木の宮学園で作られています。



会場全体が熱気と活気で溢れていました

れています。
先日「おぎゃあ」と産声をあげたばかりの歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」ですが、地域の皆様方の良き出会い、ふれあいの場と成長していくことによって地域コミュニティづくりの一端を担うことができた幸いです。
支援事業部

※三月までの日程と問合わせ先は、

八ページの右下に掲載されています。

ふれあい福祉まつり

毎年十一月二三日(勤労感謝の日)に行われる、『ふれあい福祉まつり』が今年も志津コミュニティセンターで開催されました。秋晴れの絶好の天気の中、佐倉勇翔太鼓の威勢の良い太鼓の音を合図にまつりがはじまりましたが、今年はバザーの開場を待つ列がコミセンの玄関を出て入口ロータリーまで達するほどの来場者があり、バザー会場の大ホールは溢れる人で大変な盛況でした。

バザーの会場では、自治会・町内会・商店・農家の方等から寄贈された商品が所狭しと並びました。

また、現在すすめている住民参加型の地域福祉推進の一環として、福祉施設「さくら千手園」と「木の宮学園」、特別支援学級「志津中ときわぎ学級」も参加してもらいました。

さらに、今年から井野中・志津中のボランティアの生

美味しいね(o^o^)



勇翔太鼓で威勢よくオープン!

掘り出し物を見つけるゾ!



お抹茶も



手作り品コーナー



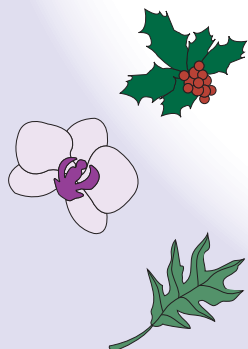
開場を待っている大勢の人



つきたてのお餅です

徒さんがたくさん応援してもらえようになり、大変助かりました。準備や後片付けなども率先して行ってくれ、少子高齢化を迎える地域福祉の将来に向け、実に頼もしく感じました。今後も色々な形で福祉に触れ、参加し、学んでもらいたいと思いました。

模擬店では、今年からボランティアグループも加わり、「手をつなぐ・さくら」のコーヒーやクッキー、「佐倉市手をつなぐ育成会」のおでんが出店され、会場を盛り上げてくれました。もちろん毎年好評のつきたてのお餅や焼き鳥、焼きそば、豚汁なども完売。多くの皆さんに楽しんでいただいたおまつりとなりました。



第三回福祉委員会と福祉研修会

一月一日、西部地域福祉センターにて第三回福祉委員会を開催。敬老の集い等の行事報告やふれあい福祉まつりの説明がありました。

終了後、『日本の医療・福祉・介護制度を考える』をテーマに、国際医療福祉大学大学院教授の水巻中正先生から話をうかがいました。パワーポイントを使いながら的確に、時にユーモアも交えてわかりやすく話してくださいました。

講演要旨は次のような内容でした。



様々な格差(医療・地域・所得・介護など)が深刻化している今、無保険者や医療費の滞納世帯が増大している。医療病床の大幅な削減や再編によっては医療難民や介護難民の出現の恐れもある。

小泉内閣の時になされた、年金、介護保険、医療制度の一体的改革の影響は大きく、自民党を支えてきた高齢者層の自民党離れは当然の結果か。それを挽回すべく、福田内閣は、高齢者医療費引き上げ凍結の方針を出したのも、政治的であるという。

高負担による高福祉でなく、中負担による中福祉で良いのではという水巻先生の意見は、僅かでもホッとさせられるものがありました。



救命講習会を開催

一月二二日、志津コミュニティセンターに於いて「救急救命講習会」が行われました。

当日は佐倉市八街市酒々井町消防組合の隊員の方々の指導のもと、二八名が参加(福祉委員・PTA・防犯団体・ユーカー和の会等)し、「心肺蘇生法」「AEDの使い方」について講習を受けました。はじめはぎこちなく人工呼吸もなかなかうまくできませんでしたが、三時間の講習を終える頃には全員がマスターし「普通救命講習終了証」をいただくことができました。



第三ブロックのふれあい昼食会

一月二〇日(土)、『おじいちゃん・

おばあちゃんと一緒に給食』をテーマに地域の高齢者を学校に招待して、子どもたちと一緒に給食を食べました。福祉委員も一緒に参加させていただき、控え室で待っていると元気良く子どもたちが迎えに来てくれました。当日の主な献立はチンジャオロース、大学芋、フルーツ杏仁豆腐。一緒に食べるお昼ご飯はいつもより一層美味しく感じられたようです。



志津四地区社共合同施設訪問

志津四地区内にある福祉施設に、みかんとタオルを持って訪問しました。

【訪問した施設は】

- ◆木の宮学園(知的障害者通所更生施設)
- ◆さくら手園(知的障害者入所更生施設)
- ◆ゆたか苑(特別養護老人ホーム)
- ◆志津ユーカー苑(特別養護老人ホーム)
- ◆オリオンハウス(身体障害者通所授産施設)の五施設です。

「赤い羽根」と「歳末助け合い」

の街頭募金

一月一日(月)と二月六日(木)、ユーカーが丘駅改札口周辺にて街頭募金を行いました。朝の忙しい時間帯にもかかわらず、大勢の方のご協力で赤い羽根募金は一八、五三〇円も集まりました。

ご協力ありがとうございます(ボランティア事業部)





また、各テーブルには児童が育てたコスモスが一輪飾られ、花を添えていました。児童の保護者の方々も多数観覧され、さながら三世代交流の場のようでした。ボランティアの方々による寸劇や大正琴の演奏などの余興の後には、恒例となった「お楽しみ抽選会」で幕を閉じました。

敬老の集いの運営には、各自治会や小学校PTAおよびボランティアのご協力をいただき、事故も無く無事終了することができました。この場を借りて改めて感謝申し上げます。

第三ブロック長 村上茂夫

第3ブロック 9月29日(土) 青菅小学校体育館 出席者数126名

九月二十九日(土)青菅小学校の体育館で第三ブロック平成一九年度敬老の集いが開催されました。ご招待者も年々増加し、今年は三六〇余名の方々にご案内を差し上げ、一三〇名近くの方が参加されました。

主催者の挨拶や来賓の方の祝辞等の式典の後には、お待ちかねの青



敬老の集いを開催しました

第1ブロック 9月29日(土) 小竹小学校体育館 出席者数105名

街には秋の味覚が出回りはじめましたが、あいにくの雨模様の中、九月二十九日(土)に、第一ブロックの『敬老の集い』は小竹小学校の体育館にて開催されました。

二九〇名の招待者のうち、開場前から元気な姿をみせてくださる招待者もおられ、式典前には一〇五名の招待者の方々が出席してくださいました。

小竹小学校の生徒(六年生)に席までの案内をしていただき、高齢者の方達とふれあいの場となりました。

式典では、出席された米寿(二名)及び卒寿以上の高齢者(五名)の方々の元気な姿を紹介しお祝いしました。余興の部において、佐倉アコーディオンサークル「風車」の皆さんに演奏をしていただきました。また、アコーディオンの演奏で全員で三曲を歌い楽しんでいただきました。

恒例の「学校タイム」は三年四年生と金管部の児童による歌や演奏を楽しみ、子ども達も工夫を凝らした催して招待者を楽しませてくれました。

最後に、招待者を代表して箕輪有弘さんが小竹小学校の子ども達に未来を託すメッセージを話してくださいました。

楽しいひとときを過ごしていただいた招待者の皆様を小竹小学校の子ども達全員でお見送りして、今年度の『敬老の集い』は盛況のうち無事終了しました。

第一ブロック長 則武広行



第2ブロック 10月13日(土) 志津コミュニティセンター 出席者数 96名

朝方はやや肌寒くも感じた気候の中、昨年より多くの招待者に足を運んで頂きました。会場のテーブルは、アケビや柿・稲穂など、この土地での秋の恵みを飾り季節を感じて頂き、手作りの色紙細工で見て楽しめる(特に色紙でこしらえた小さな箱の中には、キャンディーを入れお土産としてもお持ち帰り頂きました)工夫をしてお迎えしました。

式典では、井野中の玉置さんの指揮と鳥羽瀬さんの伴奏による国家斉唱や、蔵市長の挨拶・米寿等の特別表彰などを行いました。

演芸の部は、千葉想乃佳ちゃんに小学四年生ながら大人っぽく新日本舞踊を踊って頂き、草笛&リーフル「ハッピーはっぱ」によるコンサート(手品やいろいろな曲を草笛で演奏)で、会場を楽しませて頂きました。

続く抽選会は、かわいいイラストの七福神カード(車だん吉氏の作)を用い、佐倉の七福神やその近辺を映像で紹介しながら進め、全員に景品が手渡されました。最後はスタッフ全員による「青い山脈」の歌声で見送りし、閉会しました。

今年も、井野小・中PTAの方やクライネスサービスに運営のご協力を頂いたのと、井野中の男女生徒が例年より多数の二五名が自主的にボランティアとして参加し、受付や接待等を手伝ってくれて会場が賑やかになりました。ご協力頂いた各団体に感謝申し上げます。

第二ブロック長 石毛寛



第4ブロック 9月29日(土) 志津小学校体育館 出席者数147名

ユーカリが丘地区社協の中で、第四ブロックは最も招待者数が多いブロックです。ただ、今年は天候があいにくの雨となつてしまい、出席率の低下が懸念されましたが、そのような状況の中でも、朝早くから大勢の方が元気な姿を見せてくださいました。



式典の部においては、蔵市長がお話をするなかで、昨今の高齢者をとりまく様々な問題もあってか、話の内容に真剣に耳を傾ける方が多かったのが印象的でした。

一転余興の部が始まると会場のムードは華やいだものとなりました。志津小学校のブラッパンドの皆さんの演奏、津軽三味線の演奏など、皆さん笑顔で身を乗り出して楽しんでいらっしゃいました。会場の雰囲気が高まった中、最後にスタッフ全員で招待者をお見送りして終了となりました。

今年も第四ブロックの福祉委員を始め、志津小学校の皆さん、PTAの方々、多くのボランティアの方々、協力のおかげで、事故もなく無事に『敬老の集い』を終えることが出来ました。心より感謝申し上げます。

第四ブロック 前沖 修



盛り上がったサッカー大会

9月8日(土)

志津4地区社協(ユーカリが丘・志津・志津南・西志津)共催のサッカー大会が南公園自由広場で開催されました。参加したのは小学校1年生から4年生までのサッカー大好きな子ども達で、各学年に分かれて試合を行いました。結果は下記の通りです。

一年生の部	優勝 中志津SC B 準優勝 中志津SC A 三位 ユーカリが丘SC A
二年生の部	優勝 ユーカリが丘SC 準優勝 中志津SC A 三位 志津FC
三年生の部	優勝 中志津SC A 準優勝 中志津SC B 三位 志津FC A 敢闘賞 中志津SC C
四年生の部	優勝 志津FC B 準優勝 ユーカリが丘SC A 三位 中志津SC A 敢闘賞 志津FC A



『千手会フェスタ2007』に参加

9月15日(土)

社会福祉法人千手会は、知的障がい者更生施設の母体で、通所(木の宮学園)と入所(さくら千手園)の2つの施設があります。千手会フェスタは、施設の利用者さんとその家族、そして、ボランティア団体や地域の方も招待して毎年開催されています。ユーカリが丘地区社協は今年もゲームコーナーのお手伝いに参加しました。当日は井野中学校の吹奏楽部や様々なボランティアさん達がフェスタを盛り上げていました。※千手会でのボランティアに興味のある方は、地域生活支援センター『レインボー』(電話:043-463-1128)の小宮新一さんへ連絡してください。



ユーカリが丘地区社協が福祉教育推進団体に指定されました!

平成一九年度福祉教育推進校に井野中学校・青菅小学校・小竹小学校・佐倉西高校の四校が指定されましたが、今年度から地域パッケージ方式によりユーカリが丘地区社協が、地域における福祉教育推進団体に指定されました。

福祉教育推進校制度は昭和五二年から実施されてきましたが、指定された学校は福祉を国語や社会などの各教科に盛り込んだり、総合的な学習時間の活用など、学校の実情に応じて様々な形で取り組まれてきました。



一方、平成一六年三月に千葉県が策定した地域福祉支援計画では「共に生きる社会づくり」が掲げられ、主要事業として「福祉教育の推進」が位置づけられました。

これまで、生徒を対象として実施されてきた「福祉教育」に、地域の住民が参加する「地域における福祉教育」が必要であるとされました。

学校を卒業した子供が将来地域において、共に支え合い・助け合う事の出来る福祉の

担い手として成長することを期待するとき、学校と地域住民が車の両輪のごとく連携していくことの、重要性を指摘されたものと思われれます。

早速、指定校とともに、地区社協、自治会、福祉施設、民生委員、ボランティア団体などが参加する「福祉教育連絡会議」が設置され、学校ごとの福祉教育プログラムを協議・実践することとなりました。

従来から取り組まれてきた三世代交流会、昔遊び、ふれあい給食会などとともに、さらに活動領域を広げた計画を一九年度中に策定し、平成二〇、二一年度実践していく予定です。

地域住民の皆様にも参加・協力いただきますようお願い申し上げます。



小竹小での餅つき体験学習

北志津児童センターの様々な行事のお手伝いをしています。

地域の活動支援として、北志津児童センター主催の様々な行事（一月は成木餅・五月は田植えと芋苗植え・九月は稲刈り・十月は芋掘り・十一月はワンプクまつり等）にお手伝いとして参加をしています。

【稲刈り】

台風之余波のため一日順延となりましたが、打って変わって秋晴れとなった九月九日（日）北志津児童センターの体験学習の一環でもある稲刈りが、先崎の友野圃場にて行われました。五月に自分達で苗を植えた田んぼに集まったちびっ子達とその親御さんが約六〇名。たわわに穂った稲を、みんなで一列に並んで少し危なっかしい手つきながら、初めて持つ鎌で刈ったり、友野さんの運転するコンバインに乗せてもらって一気に刈ったり…。とても楽しい秋の一日になりました。



【収穫祭】（芋ほり・落花生収穫）

一〇月一三日（土）、日差しが眩しい秋晴れの中、収穫祭が友野農園で開催されました。当日は、芋ほりだけではなく、落花生の収穫も体験しました。どっさり収穫を終えた後は、お待ちかねのお昼ご飯の時間です。皆で作った美味しいお米とおやじの食事学さん

手作りの豚汁をいただきました。最後は、お楽しみ抽選会をし、子どもたちから村長さんへお礼のお手紙を送りました。青空の下で自然に触れながらお昼ご飯を食べる子どもたちは笑顔いっぱいでした。



【ワンプク祭り】 十一月三日（土・祝）

北志津児童センターに通っている子ども達と先生が趣向を凝らして開催しているワンプクまつりに、今年もお餅つきコーナーのお手伝いをしました。

白でついたばかりの餅（ヨモギもあり）に、きな粉や餡子を絡めた餅はとても美味しいです。まだ食べたことの無い方は、来年、是非食べに来てください。食べるだけでなく、餅つきの体験も出来ますよ。



9月から12月までの活動報告(抜粋)

※ 紙面に紹介した以外の活動報告です

- 10/16 世田谷区北沢地域社協視察研修来訪
- 10/18 第1ブロックふれあい給食会
- 11/17 教育ミニ集会 井野中学校
- 11/29 県立佐倉西高校創立30周年記念式典出席
- 12/ 7 第4ブロック志津小学校ふれあい給食会
- 12/13 第4回ともに歩む福祉プラン推進委員会
- 12/19 小竹小学校餅つき体験学習
- 12/20 世代間交流 青苔小学校お餅つき大会

※いきいきサロンや100円喫茶は台風で中止した以外は予定通り開催しました。

今年度功労者表彰を 受けられた福祉委員

◆ 平成一九年度全国社会福祉大会
◎ 中央共同募金会会長表彰
奉仕功労者：飯田克代

◆ 第五七回千葉県社会福祉大会

◎ 千葉県社会福祉協議会会長表彰
民生委員・児童委員功労者：久保栞容子、清見啓子

◆ 千葉県共同募金会会長感謝状
共同募金奉仕功労者：渡邊聡子

◆ 平成一九年度福祉功労者表彰式
(佐倉市社会福祉協議会)

◎ 特別功労賞：高田欣一、箕輪宥弘

◎ 会長表彰：小倉正雄、笠原立子、鯨井裕嗣、小林右治、下岡由貴子、田倉玲子、友野静子、西潤

◎ 会長感謝状特別会員：保谷貞男
おめでとーございます。
(敬称略・順不同)



＊お知らせ＊

◆第26回ボランティアのつどい

日時:2月10日(日・祝)10時～15時
 開場:志津コミュニティセンター
 内容:ボランティア活動紹介やPR、擬似体験、物品販売、アトラクション、抽選会など



◆体験子どもボランティア

日時:3月22日(土)
 集合:後日お知らせします
 内容:周辺道路や南公園などの清掃



◆お話フェスティバル

日時:3月29日(土)10時～12時
 開場:志津コミュニティセンター
 内容:大型紙芝居など(予定)



※全ての問合せ先:

○四三―四六〇―一七八一(火・水・金の午後)

＊たくさんのご寄付をありがとうございます＊

★ボランティア・シルバークラス

桜会世話役一同様…車イス一台

★いちご会様(宮ノ台地区)

ゴルフ愛好会…一〇〇〇〇円

★喫茶店ほーむず様…

コーヒーカップ他

★(株)マイカルユーカリが丘サティ

様…黄色いレシートキャンペーンよりCDラジカセ五台

※黄色いレシートキャンペーンについては以前(第三一号)にも

紹介しましたが、毎月一日はサティのレシートが黄色になります。その黄色いレシートか、

投函カードを店内に設置されている団体名のボックスに投函すると、集まったレシートの総額の1%と投函カードの枚数(一枚一〇〇円)を商品に変えて各団体に寄贈するキャンペーンで、CDラジカセは一〇〇円喫茶等で利用しています。

★信書会様…二〇〇〇〇円

★匿名…二〇〇〇円

★社団法人京葉食品コンビニナート

協議会様…クリスマスケーキ六個とオレンジジュース四ケース

※クリスマスケーキはロイヤル(株)

様と(株)ユーハイム様から。缶ジュースはサッポロビール(株)様からの提供で、一〇〇円喫茶に使用させていただきます。

※コーヒーカップは歌声喫茶『カフェ・ユーカリ』で使用しています。車イスはどなたでも利用が可能です。



100円喫茶(歌声喫茶)の今後の予定

開催場所	開催日時 問い合わせ先	1月	2月	3月
ユーカリが丘第一集会所 (461)7923	第4火 13:30～15:30 加藤(461)3048	お休み	26	25
志津コミュニティセンター (487)6781	第3水 13:30～15:30 阿部(461)3629	16	20	19
宮ノ台自治会館	第4火 13:30～15:30 中野(461)7785	22	26	25
ユーカリ殖産自治会館 (461)2589	第4土 13:30～15:30 下岡(462)5627	26	23	22
ふれあいサロン ユーカリが丘五番町ハイツ集会所	第2日 13:30～15:30 宗(463)3273	13	10	9
さわやかプラザ ユーカリが丘第二集会所	第2金 13:30～15:30 池村(461)8127	11	8	14
憩いのふれあい喫茶 上座集会所	第2水 10:00～15:00 三井(487)3262	お休み	13	12
「歌声喫茶」 カフェ・ユーカリ	第3土 14:00～16:00 田口(461)4899	19	16	15

編集後記

本文に掲載されている「歌声喫茶」の取材に行きました。私は知らなかったのですが団塊の世代の方々には懐かしい響きなのだそうです。昭和30年代にピアノやアコーディオンの伴奏で歌謡曲・ロシア民謡・唱歌などを皆で歌い、淹れたての珈琲を味わう大人のたまり場でした。

店に集まった人たちが同じ歌を歌い、全員の連帯感を生む「歌声喫茶」は地域の支えあいの輪を作る原点かもしれません。そんな場所がもっと増えていくと良いと思いました。

A.S.